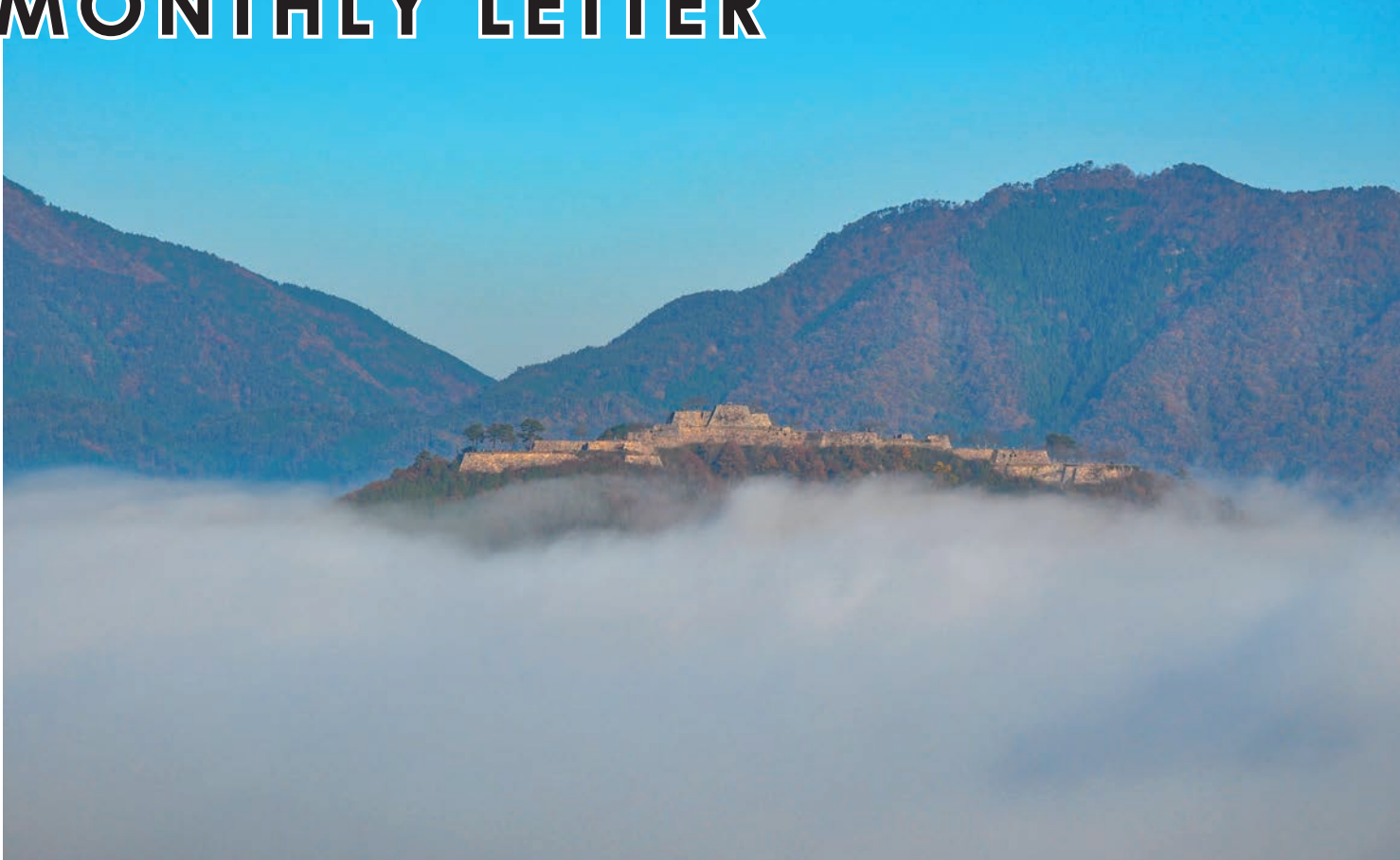








GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



ロータリーの行動計画

私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一歩のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。
より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、今後数年の活動を方向づける四つの優先事項が定められました。

 <h3>より大きな インパクト をもたらす</h3>	 <h3>参加者の 基盤を 広げる</h3>	 <h3>参加者の積極的な かかわりを 促す</h3>	 <h3>適応力を 高める</h3>
<ul style="list-style-type: none">ポリオを根絶し、残された遺産を活用するロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる活動成果を挙げ、それを測る能力を高める	<ul style="list-style-type: none">会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化するロータリー参加の新しい道筋を創り出すロータリーの開放性とアピール力を高めるインパクトとブランドに対する認知を築く	<ul style="list-style-type: none">クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供するリーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する	<ul style="list-style-type: none">研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築くガバナンス、構造、プロセスを合理化する意思決定におけるより多様な視点を助長するために、ガバナンスを見直す

2680地区行動計画 (2023-2026年)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">ロータリー財団補助金を活用し、地域社会や世界で良い変化を生み出すインパクトのある奉仕プロジェクトを実践する。(ロータリー財団、社会奉仕、国際奉仕、奉仕プロジェクト)ロータリーのブランドと公共イメージの向上に努める。(公共イメージ、DX推進小) | <ul style="list-style-type: none">クラブの会員組織強化に努め、仲間を増やす。(会員維持増強、クラブ管理運営)多様な人々の参加を促し、DEI (多様性・公平さ・インクルージョン) を実現する。(DEI)青少年の活動を支援し、若いリーダーの育成に努める。(青少年奉仕、米山記念奨学、学友、ローターアクト) | <ul style="list-style-type: none">全クラブが将来のビジョンや行動計画を策定する。(行動計画)My ROTARYの登録を推進し、積極的に活用する。(クラブ管理運営、DX推進小)地区やクラブが実施する行事やセミナーに積極的に参加し、感動的な体験を積み重ね、ロータリーの理解を深める。(ラーニング) | <ul style="list-style-type: none">オンライン技術の能力を高め、社会の変化に迅速に適応する。(クラブ管理運営、DX推進小)ハラスメントのない環境作りに努める。(クラブ管理運営、危機管理) |
|--|---|---|--|

2025-26年度の表紙

但馬グループガバナー補佐

松本 政信 (和田山)

今月の表紙説明

「豊臣秀長ゆかりの竹田城跡」

「天下一の補佐役」といわれる豊臣秀吉の弟、秀長。天正6 (1578) 年に天空の城、竹田城の城主であったことはあまり知られていません。

NHK大河ドラマ『豊臣兄弟!』ではどのように描かれるのでしょうか。後に築城の名手といわれる藤堂高虎が、秀長の右腕として但馬攻めで活躍しています。向かいの山から眺めると虎が臥しているように見えることからついた別名が虎臥城。虎伏城といわれる和歌山城のように、縄張りに高虎が関与していたのではとロマンがふくらみます。

CONTENTS

GOVERNOR'S LETTER.....	1
第5期ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) パートⅢ.....	3
2026学年度ロータリー米山記念奨学生・ カウンセラーオリエンテーション.....	4
尼崎グループIM.....	5
地区補助金 (奉仕プロジェクト) 報告.....	5
第53回神戸まつり パレード参加.....	7
コーディネーターNEWS 2026年5月号.....	8
2027-28年度ガバナー補佐名簿.....	10
IYFR KOBE JAPAN FLEET 宮昭久君を偲ぶ会&船上懇親会.....	10
地区事務所からのお知らせ.....	11
2026年4月の地区活動記録.....	11
新会員のご紹介.....	12
ご寄付ありがとうございます.....	13
会員数報告	

国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ会長・幹事 そして会員の皆さま



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 城 守 (姫路)

— 親睦はロータリーの原点 —

6月は「ロータリー親睦活動月間」です。ロータリーにおける「親睦」は、単なる懇親や交流ではなく、奉仕の根幹を支える極めて重要な要素です。ポール・ハリスが志を同じくする仲間と友情を育んだことから始まったロータリーは、その誕生の瞬間から「人と人とのつながり」を大切にしてきました。

例会での語らい、奉仕活動の現場での協働、そして共に過ごす時間の積み重ねが、信頼関係を育みます。その信頼こそが、ロータリーの活動を支える原動力となり、より深く意義ある奉仕へとつながっていくのです。

親睦と奉仕は両輪

ロータリーにおいて、親睦と奉仕は切り離すことのできない両輪です。親睦があるからこそ、会員同士が心をつなげ、共通の目的に向かって力を合わせるすることができます。

第2680地区においては、尼崎・阪神・神戸・東播・淡路・西播・但馬という多様な地域性の中で、それぞれのクラブが特色ある活動を展開しながらも、強い連帯感で結ばれています。この結束力こそが、地域に根ざした奉仕を支える大きな力となっています。

2680地区に息づく親睦の文化

2680地区の特徴は、クラブの枠を越えた交流の豊かさにあります。インターシティーミーティングや地区大会、各種セミナーなどを通じて、会員同士が自然に交流し、親睦を深めています。

それぞれの地域が持つテーマや課題を共有しながら、懇親の場においては肩書や立場を超えて語り合う。その積み重ねが地区全体の一体感を生み出し、「2680地区らしい温かさ」を育んでいます。

ロータリーファミリーとの広がる絆

親睦はクラブ内にとどまらず、ロータリーファミリー全体へと広がっています。ロータリーアクト、インターアクト、青少年交換学生、そしてご家族や地域社会とのつながりは、ロータリーの活動をより豊かなものにしていきます。

ロータリーアクトがロータリアンと同格のパートナーとして位置づけられた現在、世代を超えた協働は新たな段階に入っています。若い世代の柔軟な発想と行動力が、クラブに新しい価値をもたらし、親睦のあり方にも広がりを与えています。

米山記念奨学生との交流が生む親睦

米山記念奨学生との交流は、親睦を深める上で欠かすことのできない重要な要素です。奨学生は日本での学びを通じて成長するとともに、ロータリークラブとの交流を通じて多くの経験を積んでいきます。

例会でのスピーチや奉仕活動への参加を通じて、奨学生とロータリアンの間には深い信頼関係が生まれます。この関係は単なる支援を超え、相互理解と友情に基づく「真の親睦」となります。

2680地区においても、多くのクラブが奨学生

を温かく迎え入れ、支え続けておられることに心より敬意を表します。

学友会がつなぐ親睦の広がり

ロータリーの親睦は、プログラムの参加期間にとどまるものではありません。その後も続くつながりとして、各種学友会の存在が大きな役割を果たしています。

RYLA学友会は、セミナーを経験した若者たちがその後も交流を続け、リーダーシップを発揮する場となっています。ロータリー財団学友は、奨学金やプログラムを通じて得た経験を社会に還元しながら、ロータリーとのつながりを維持しています。

ROTEX（青少年交換学友会）は青少年交換の経験者によるネットワークとして、後輩の支援や国際交流の推進に大きく貢献しています。また、米山記念奨学学友は、日本との絆を大切にしながら、世界各地で活躍し続けています。

これらの学友会は、ロータリーが育ててきた人材が、時を超えてつながり続ける象徴であり、親睦の輪を未来へと広げる大切な存在です。

国際交流が広げる親睦の輪

青少年交換をはじめとする国際交流は、親睦を国境の外へと広げる力を持っています。海外からの学生を迎え入れ、また送り出すことで、文化や価値観の違いを理解し合う機会が生まれます。

家庭や地域で共に過ごす中で育まれる友情は、言葉や国境を超えた深い絆となります。このような経験が、平和への理解を深め、持続可能な社会の基盤となっていくのです。

「UNITE FOR GOOD」に込められた意味

国際ロータリーのメッセージ「UNITE FOR GOOD（よいことのために手を取りあおう）」は、親睦の本質を端的に表しています。単なる集まりではなく、共通の目的のもとに心を一つにすること。その出発点にあるのが親睦です。

2680地区においても、クラブ間の連携や世代を超えた協働の中で、この精神が力強く実践されています。

親睦がクラブを強くする

社会環境が変化する中で、クラブ運営にはさまざまな課題が生じています。しかし、そのような時代においてこそ、親睦の力が重要となります。

会員同士のつながりが深いクラブは、活気に満ち、新しい会員も自然と溶け込むことができます。2680地区のクラブが持つ温かい雰囲気は、今後の発展においても大きな財産となるでしょう。

新しい時代の親睦のかたち

これからのロータリーには、多様な親睦の形が求められます。オンライン交流やハイブリッド例会、世代や地域を超えた取り組みなど、新しい可能性が広がっています。

重要なのは形式ではなく、「つながり続ける意志」です。その意志がある限り、親睦は時代を超えて受け継がれていきます。

未来へつなぐ親睦の力

親睦は、ロータリーのすべての活動の基盤であり、未来へと続く力です。私たちは志を同じくする仲間として結ばれ、その絆の中から新たな価値を生み出しています。

この親睦活動月間が、2680地区におけるつながりをさらに深める機会となることを願っております。そして、その絆を力に変え、「よいことのために」共に行動してまいりましょう。

地区内すべてのクラブのさらなる発展と、より豊かな親睦の広がりを心より祈念申し上げます。引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

第5期ロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）パートⅢ

4月4日(土) ◆神戸国際会議場 参加人数：22名+関係者16名

RLI副委員長 **二宮 明彦** (甲子園)

次 第

9：00	登録開始		
9：30	開 会	司 会	
	挨拶	ガバナー 城 守	
	地区役員・ファシリテーター紹介	司 会	
9：50	(1)RLIとファシリテーション手法について	RLI委員会 委員長 太田 叶子	
10：05	(2)諸注意	司 会	
10：20～11：10	第1会議 (50分)		
11：20～12：10	第2会議 (50分)		
12：10～12：50	～昼 食～		
12：50～13：40	第3会議 (50分)		
13：50～14：40	第4会議 (50分)		
14：50～15：40	第5会議 (50分)		
15：50～16：40	第6会議 (50分)		
16：50	卒業証・修了証 授与	ガバナーノミニー 田中 正喜	
17：00	講 評・閉 会	ガバナーノミニー 田中 正喜	

2026年4月4日(土)9時より16時半まで神戸国際会議場にて、第5期ロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）パートⅢが開催されました。

今回の参加者は22名で「効果的なリーダーシップ戦略」や「ロータリー財団」など6つのセッションを話し合っていました。終了後に参加者懇親会を持ち、意見をいただきましたところ「時間が短く感じられた」「地区内で上手く広報して多くの参加者を募るべき」などの感想をいただきました。パートⅠからパートⅢまで通して3回ご参加いただけると、ロータリーの概要を広く知り、さらに翌年には委員会に参加いただいてファシリテーターを経験する事で、それらの事柄を記憶に留める事が出来るように尽力しています。

次年度も初冬辺りにパートⅠの参加者を募集いたしますので、新人からベテランまでごぞっでご登録下さい。



右) RLIパートⅠ修了者代表 三宅 智子会員 (川西猪名川)
右) RLIパートⅠ、Ⅱ、Ⅲ修了者代表 田岡 優子会員 (尼崎東)
左) 田中正喜 ガバナーノミニー (尼崎東)



第5期RLIパートⅢ参加者およびRLI委員会

2026学年度ロータリー米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション

4月5日(日) ◆神戸三宮東急REIホテル 参加人数：96名

米山記念奨学委員長 竹内 博 (西宮)

国際ロータリー第2680地区 2026学年度 米山記念奨学生カウンセラー オリエンテーション	
日時：2026年4月5日(日) 13:30～	
場所：神戸三宮東急REIホテル 3階ボールルーム	
プログラム	
司会：副委員長 内木場 徹 (加古川中央)	
13:30 開会	
出席者紹介	
ご挨拶	ガバナー 城 守 (姫路)
ご挨拶	(公財)ロータリー米山記念奨学会 理事 吉岡 博忠 (伊丹)
オリエンテーション	米山記念奨学委員長 竹内 博 (西宮)
	・ 米山記念奨学事業の使命
	・ カウンセラーの心得について
	・ 奨学生との接し方について
	・ ハラスメント、危機管理について
質疑応答	
カウンセラーオリエンテーション終了	
- 休憩 -	
14:30 米山記念奨学生オリエンテーション開始	
米山記念奨学生とカウンセラーの対面 (並列着席)	
出席者紹介	
ご挨拶	ガバナー 城 守 (姫路)
ご挨拶	(公財)ロータリー米山記念奨学会 評議員 瀧川 好庸 (神戸西)
オリエンテーション	米山記念奨学副委員長 北川 博崇 (川西)
	・ 国際ロータリーについて
	・ ロータリー米山記念奨学会について
	・ 米山記念奨学金の意義
	・ 米山記念奨学生の心得
	・ 米山記念奨学生の提出書類
確約事項の説明と確認	米山記念奨学副委員長 内木場 徹 (加古川中央)
質疑応答	
確約書・承諾書提出と奨学生バッジ授与	
祝辞	米山記念奨学委員長 竹内 博 (西宮)
16:10 閉会	

ロータリー米山記念奨学事業は、各学校が新年度となる毎年4月に、全米山奨学生及びカウンセラーの皆さまにオリエンテーションを受講いただき、その学年度が正式にスタートします。

まずカウンセラーの皆さまにお集まりいただき、米山記念奨学事業の目的や使命、カウンセラーの役割、奨学生の義務、世話クラブ補助費に関する事項に加え、個人情報取り扱い、危機管理、行動規範、ハラスメント防止について再確認いただく場として開催しております。

カウンセラーオリエンテーション終了後、2026学年度米山記念奨学生に入場していただき、奨学生の義務やロータリーとの交流について、カウンセラーと共にオリエンテーションを受講していただきました。

また、奨学生としての義務を誠実に履行する為の誓約書や個人情報の取り扱い承諾書を提出いただき、城守ガバナーより奨学生バッジを一人ひとりに手渡され、32名の2026学年度米山記念奨学期間がスタートしました。今回は奨学生が在籍する各学校の関係者にもご参加いただき、総勢96名でのオリエンテーションとなりました。

カウンセラーをお引き受けいただいた各お世話クラブにて、有意義な国際交流、人材育成となることを願っています。



4月18日(土) ◆都ホテル尼崎3F 参加人数：200名

IM実行委員長 **二神 敏行** (尼崎中)

本年度IMはテーマ「笑いととも歩もう！この素晴らしい世界」とし日頃、多忙かつ責任ある仕事に就かれているメンバーに向けて、このひと時を「心と頭をリフレッシュ！」していただくようにと四部構成で企画しました。

例年、「元気の出る！落語会」として事業を行ってまいりましたが、この度は集大成として落語に

フォーカスしました。第二部では元朝日放送アナウンサーで現神戸新開地・喜楽館支配人伊藤史隆様による「落語って素晴らしい！」と題し、興味深いご講演をいただきました。第三部の落語会では三人の落語家さんの落語三席を楽しみ、和やかな雰囲気ですらリラックスした中、第四部懇親会でより一層の親睦が図れたのでは、と思います。



地区補助金（奉仕プロジェクト）報告

姫路西ロータリークラブ

子供たちの心を俳句に乗せ、句集を作る出前俳句授業

姫路市内の小中学生に、地元の俳人が、俳句の授業をし、学校では学びきれない俳句の楽しさを知ってもらった。また、ロータリアンも俳句授業に参加、子供達との交流を楽しんだ。出前授業に行けなかった学校の子供達のために、俳句を公募、参加90校、6,000人の生徒より12,000句が集まり、優秀380句の句集を制作した。姫路市教育委員会、久保田教育委員長にお届けした。出前授業や句集は、神戸新聞に掲載され、ロータリー活動を認知せしめた。また若干数を市内図書館に寄贈し、誰でも子供たちの俳句の世界に触れられるようにした。

(文責：青少年奉仕委員会委員長 中村 正行)

▶2025年7月～2026年3月

▶姫路市内の小中学校

プロジェクト予算総額：1,200,000円 地区補助金額：500,000円



川西猪名川ロータリークラブ

川西市猪名川町 国際交流モルック大会

当日は天候には多少の不安もありましたが無事10月19日満願寺において参加者70名とスタッフ十数名が集い、川西市猪名川町国際交流モルック大会が開催されました。“笑顔と交流を！”を当日のテーマとして皆様と元気に楽しみました。両国際交流協会の協力を経て外国人の参加者も十数名あり多文化共生社会の実現を目指す第一歩となりました。また、川西市・猪名川町住民についてはこどもから大人まで世代を超えた交流で、由緒ある川西市の満願寺が、新しいスポーツ（モルック）の聖地としての位置づけとともに、健康づくりを意識する取り組みとなりました。

（文責：副幹事、SAA 三宅 智子）

▶2025年10月19日(日)

▶満願寺

プロジェクト予算総額：268,068円 地区補助金額：134,034円



和田山ロータリークラブ

地元食材と醸造技術のPR 大鍋新調理試食会

経営が厳しい状況にある八鹿豚の畜産業者や地元のオーガニック野菜生産者、さらに歴史ある調味料醸造企業と連携し、但馬の豊かな特産品の認知向上を目的に、養父市との共催イベントで大鍋による新調理のふるまいを実施しました。当日はあいにくの雨となりましたが、来場者は約9,000人へのぼり会場は大いに賑わいました。提供した八宝鍋は八鹿豚を主役に、多彩な地元野菜をふんだんに使用し、但馬産ゆず山椒が爽やかな香りと辛味で味を引き立て大変好評を得ました。全57店舗の中でも高い注目を集め、食を通じた地域PRと観光誘客に大きく寄与しました。また使用した大釜は防災用途として寄贈し、今後の地域活動に役立てていただきます。

（文責：社会奉仕委員長 世登 道徳）

▶2025年11月9日(日)

▶やぶ市民交流広場 YBファブ

プロジェクト予算総額：507,265円 地区補助金額：253,632円



第53回神戸まつり パレード参加

5月17日(日) ◆京町筋～三宮中央通り 参加人数：140名

ポリオプラス小委員長 **榊 誠** (加古川平成)

今年で神戸まつりパレード参加が8回目となりました。今年からパレードルートが京町筋を北上し、神戸大丸までのルートとなりましたが、当日は晴天に恵まれ、天気を心配することなくパレードが開催されました。パレードの隊列は先頭に城守ガバナー、田中正喜ガバナーノミニー、中村滋彦ガバナーノミニー・デジグネート、秦紳一郎ロータリー財団副委員長、瀧川祥也ロータリー財団副委員長でポリオ根絶まであと少しの横断幕を掲げ、その次に赤色のオープンカーに吉岡博忠ロータリー財団委員長と元ミスユニバースジャパン兵庫・元ミスオリエンタル兵庫を乗せた先導者の後を近田幼稚園の園児たちによるマーチングバンド、米山記念奨学生、米山奨学生学友(兵庫)、姫路女学院中学校・高等学校IAC、滝川高校IAC、青少年交換来日生、そしてロータリアンの皆様、総勢140名でパレードに参加することができ、ロータリーが世界でポリオ

を根絶する活動をアピールすることができました。ポリオ根絶までパキスタン・アフガニスタンの2か国であと少しのところまで来ております。気を緩めることなく根絶するまでポリオ根絶活動を進めてまいります。最後になりますが、記録取材を担当していただきました公共イメージ委員会の皆様、それからパレードにご参加いただきました皆様にはお忙しいところをご出席いただき本当にありがとうございました。



2680地区ロータリアン



近田幼稚園マーチングバンドと青少年交換来日生



パレード前の全体説明会



米山記念奨学生・米山学友会



第1地域 ロータリー会員増強コーディネーター補佐 花田 勝彦 (五所川原RC)



「花田さん、ロータリーの件なんだけどさ、来年、何か役割決まってる？」

田中久夫RMCからARMCの打診のご連絡をいただいたのは、ガバナー年度が丁度半分終わる2024年の大晦日のことでした。我が2830地区は、その年の1月のRI理事会で、2026年7月1日に会員数が1,100名に達しなかった場合は、

隣接地区と合併することに同意するという決議がなされ、まさに緊急事態でした。地区として会員増強の崖っぷちに立たされていたガバナーですから、そのような経験が良い意味で他の地区にも還元できるのであればと考え、ARMCの就任を承った次第です。

会員増強にとって大切なことは、クラブが魅力的であり、クラブの会員が地域で一目置かれる存在であること、そのような人が多く集まるクラブには、入会を希望する会員候補者が自然と多く現れるはずであると考えています。ロータリーを自分磨きのための適切な場所とするためにも、自分自身の一挙手一投足が見られているという意識をもち、立ち振る舞いや話し方にも気をつける。また、楽しくなければロータリーは続きませんから、仲間を増やし、大いに親睦を深めることも大切です。本来は、このようにして自然に会員が増えていくことが望ましいと思っているのですが、それも今のままの地区があってこそ、という面もあります。2013年の規定審議会で、地区の最低会員数を1,200名から1,100名に修正してもらうことに成功したのは、ほかならぬ2540地区と2830地区です（決議13-109）。その2つの地区が、今1,100名を下回ることで地区合併の危機に立たされています。ここは何としても乗り越えていきたいところです。

会員を増やすための具体的な方策としてまず考えられるのは、衛星クラブの設立でしょう。8名の会員候補者を集めて、従来型のクラブではできない特徴あるクラブを設立することができることから、多くの地区で取り組んでいることと思います。既存のクラブ内で会費を抑え、会員数を増やす方法として、2830地区で昨年以来取り組んできたことは、クラブ独自の正会員の種別を多様化することです。ファミリー会員、後継者会員、シニア会員、特別会員など、これまでは会費負担が大きく、正会員へのハードルが高かった方を会員としてお迎えできる方策の1つです。導入に当たっては、クラブ細則を改正する必要があるため、クラブ細則の改正案を作成しました。

My ROTARYのラーニングセンターの左上「ユーザーメニュー」に「学習トピック」という項目があります。下の方にスクロールして、「もっと読み込む」をクリックして進んで行くと「柔軟性を取り入れたクラブ細則の実例」というタイトルで、細則案を掲載しています。RI日本事務局の尾畑さんにアップしていただきましたので、導入を検討しているクラブは是非ご参照下さい。

<https://learn.rotary.org/members/share/asset/view/137278>



アクセスにはMy ROTARYへのログインが必要です。

第2地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 古川 静男 (松本西南RC)



ロータリー財団では、日本から海外へ留学する学生のためにグローバル補助金を利用した奨学金制度を準備しています。このグローバル補助金による奨学金を利用できるのは、ロータリーの7つの重点分野のいずれかに該当する分野を専攻することが条件となっており、①平和構築と紛争予防、②疾病

予防と治療、③水と衛生、④母子の健康、⑤基本的教育と識字率向上、⑥地域社会の経済発展、⑦環境のいずれかに該当する必要があります。

グローバル補助金による奨学生の数は、2010年から2023年の13年間で合計421名（年平均32名）となっています。コロナ禍で一時減少しましたが、直近5年間では、令和6年度50名、令和5年度49名、令和4年度39名、令和3年度37名、令和2年度82名となっていました。グローバル補助金による奨学金制度は、2013年に「未来の夢計画」として

ロータリー財団の補助金制度が大幅に変更されて誕生したのですが、それ以前は「国際親善奨学金制度」というものがあり、7つの重点分野に限定されずに、音楽、芸術、文学、建築、エンジニア、自然科学、宇宙工学、経済、法学、心理学、IT等、様々な分野の学生が対象となっていました。この「国際親善奨学金制度」は1947年からスタートしましたが、2013年までの65年間で延べ8,299名（年平均128名）の留学生在がこの奨学金を利用していました。国際親善奨学金制度がなくなり、新たに「グローバル補助金」と「地区補助金」が誕生しましたが、「グローバル補助金」は7つの重点分野により限定されたことや、「地区補助金」は各クラブでの利用が進んだため、奨学金に回る金額が少なくなり、日本からの海外留學生は以前に比べて大幅に減少しました。

この状況を憂慮した日本ロータリー学友会（元留學生で組織する地区学友会の連合体）は、2024年11月に開催された総会において、財団奨学生を増やしてほしいという「提



言」を発表しました。この「提言」では、「日本や世界の未来を担う意欲ある日本の若者に、グローバル補助金の7つの重点分野に限らず、地区補助金を利用して、他のあらゆる分野を学ぶ学生に奨学金を与えて欲しい」というもので、地区補助金を利用した奨学生支援を訴えていました。

日本ロータリー学友会が2024年と2025年に34地区に実施したアンケート調査によりますと、2013年から2023年までの11年間に、地区補助金を利用して海外へ留学生を送り出した地区は34地区中16地区（1地区未回答）あり、総数は194名（年平均18名）に留まっていました。約半分の地区が、地区補助金を利用した奨学金制度を利用していないことが判明しました。アンケートでは、利用していない理由として、「募集可能を知らなかった」「検討したことがない」「重点分野が要件と思っていた」という回答と共に、「地区補助金をクラブ補助金等、他の目的で使用しているため奨学金として回せる金額がない」という回答が多くみられました。

昨今の日本人留学生の実情をみますと、円安が進み、渡航費や滞在費など経済的負担が大きくなってきています。また、海外では留学生の授業料が高く設定されていて、アメリカ約1.5倍、カナダ約2倍、フランスなどは約15倍にもなっており、留学環境は年々厳しさを増している実情があります。資金調達でも「自費・仕送り」が大半を占めており、奨学金の利用が極めて少ないということで、経済的に余裕のある家庭の子供しか留学出来ないという状況が見受けられるようです。日本の学生により国際感覚を磨いてもらい、世界で活躍するリーダーとなってもらうためにも留学は貴重な体験であり、ロータリーの力で様々な分野の国際人を養成していくことはより重要性を増しているのではないかと思います。当地区では、現在地区補助金を利用して留学生を送り出していないのですが、より多くの学生がロータリー財団の奨学金を利用して留学できる方法を検討していくことも重要ではないかと考える次第です。

第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐



この度、全国のロータリアンの皆様へ広くレターを差し上げる機会を賜り、大変ありがたく存じます。私は、第3地域ロータリー財団地域コーディネーター補佐として、九州4地区の担当を仰せつかっております。会員の皆様からの寄付増進を図り、ロータリー活動の礎を創ることを役割と認識し、微力ながらも貢献できればと願っております。そのような立場から、ロータリーの諸活動に関して思うところを少しだけお伝えたく思い、本稿を寄せます。

ロータリーの発展は、しばしば3つの要素（奉仕プロジェクト、公共イメージ、会員増強）のスパイラルによって支えられると説明されます。たしかに、①意義深く効果的な奉仕プロジェクトにより社会をよりよい状態へと導くことができれば、その実践を通じてロータリーが好意をもって社会に認知されます。②その好感度の高まりは、パートナーシップとエンゲージメントの機会を広げると同時に、メンバーの自尊心と積極的な参加意欲を高め、結束力の高まりを通じてクラブとロータリーを一層魅力的な存在へと向上させます。③このような成果の集積により、クラブ拡大と会員増強もよりよく達成されます。

この3つの要素が好循環のスパイラルを描き出す様子をイメージすると、ロータリー活動にも取り組む意欲も自ずと増すことでしょう。その一方で、意義あるロータリーの諸活動がロータリー財団への寄付によって支えられていることを忘れてはなりません。その意義をご理解いただき、是非とも寄付の増進にご理解とご協力を賜りたいと願っております。

吉田 知弘（福岡東RC）

さて、こうしたロータリーの重要な取組の一つである「ロータリー平和センター」をご紹介させてください。これは平和学に優れた大学の中に「ロータリー平和センター」を設け、世界からの留学生（ロータリー平和フェロー）を招き入れて、積極的な平和構築のエキスパート（Peace Builder）として養成し、そのスキルを高めて世界に送り出してゆく活動です。2002年にスタートし、現在では世界に8か所、うち1つが日本の国際基督教大学に設置されています。

現在、注目を集めるイランのホルムズ海峡の封鎖問題をはじめ、国際的な武力紛争が随所で頻発しており、国際情勢は極めて不安定で危機的な状況にあります。こうした国際情勢をみるにつけ、平和への取組の重要性を思わずにはいられません。平和構築の専門家を養成する平和センターの取組は、一層その重要性を増していると思われます。

国際基督教大学の平和センターのことは、これを支えるホストエリア（首都圏7地区）の外に出るとなかなか周知されない状況にあることは否めません。よくご存じの方もそうでない方も、本稿をご覧くださいましたら、是非ネットの検索エンジンで「ロータリー平和センター」を検索してみてください。その充実した取組の内容をご確認いただけることと思います。

コーディネーターNEWS2026年5月号
地区HP掲載 QRコード



2027-28年度ガバナー補佐名簿

グループ	氏名	所属クラブ
尼崎	宮本 毅 (みやもと たけし)	尼崎北
阪神第1	林 健一 (はやし けんいち)	川西猪名川
阪神第2	竹内 博 (たけうち ひろし)	西宮
阪神第3	丸谷 卓生 (まるたに たくお)	宝塚武庫川
神戸第1	佐井 裕正 (さい ひろまさ)	神戸
神戸第2	堺 充廣 (さかい みちひろ)	神戸西
東播第1	岡田 州史 (おかだ くにひと)	明石東
東播第2	林 知宏 (はやし ともひろ)	加古川平成
東播第3	間瀬 清 (ませ きよし)	三木みどり
淡路	奥野 幸男 (おくの ゆきお)	津名
西播第1	永井 久晴 (ながい ひさはる)	姫路中央
西播第2	阿賀 慶彦 (あが よしひこ)	相生
但馬	夜久 泰造 (やく たいぞう)	生野

IYFR KOBE JAPAN FLEET 宮昭久君を偲ぶ会&船上懇親会

4月29日(水・祝) ◆神戸リゾートクルーズ boh boh KOBE号 参加人数：96名

副幹事 河合 秀樹 (加古川)

「宮昭久君を偲ぶ会」&船上懇親会を神戸リゾートクルーズ boh boh KOBE号で行いました。2月10日にご逝去された宮昭久会員（神戸東RC）を偲び、遠くはフィリピンや台湾より4名、京都レイク琵琶FLEETより8名、瀬戸内しまなみFLEETより1名、東京FLEETより6名を含む96名にご参加いただきました。

偲ぶ会においては、宮昭久会員の突然の旅立ちに戸惑いを感じつつも、宮会員のIYFR KOBE JAPAN FLEETにおける過去の功績を

称えました。

懇親会においては、リージョナルコモドアの引継ぎ式が行われ、新たに村上パストコモドア（伊丹RC）が宮氏の意思を引き継ぎ、就任されました。また、パストインターナショナルコモドアのJesus (Jun) Avecilla氏より、宮パストリージョナルコモドアの功績を称え、奥様に感謝状を贈呈されました。皆で加山雄三の「海その愛」をバイオリン演奏と共に合唱し、宮氏を偲びつつ、新たに結束を固めました。



地区事務所からのお知らせ

◆委員委嘱のご案内

会員維持増強委員会 委員 宮本 毅（尼崎北）
坂尻 憲治（芦屋川）

◆クラブ事務局情報変更のお知らせ

- 三田南ロータリークラブ 事務局 移転

新住所：〒669-1311

兵庫県三田市加茂430ウェストヒルズ三田Ⅱ番館113号室

TEL&FAX：079-561-3560

※2026年4月1日付けにて移転。

- 伊丹ロータリークラブ 事務局 連絡先変更

メールアドレス変更

旧：icci19@itami.or.jp

新：itamirc@bcc.bai.ne.jp

※2026年4月20日付けにて変更。

◆4月地区活動記録

日	時	行 事 名	場 所
2 (木)	20:00~22:00	第7回行動計画委員会	オンライン
3 (金)	18:00~20:00	第9回RYLA小委員会	神戸市中央区文化センター/オンライン
4 (土)	9:30~17:00	第5期ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) パートⅢ	神戸国際会議場
		学友委員会観桜会 (雨天中止)	姫路城
5 (日)	10:00~12:00	第7回米山記念奨学委員会	神戸三宮東急REIホテル
	13:30~18:30	2026学年度米山奨学生・カウンセラーオリエンテーション	神戸三宮東急REIホテル
11 (土)	15:00~17:00	第7回インターアクト小委員会	神戸三宮東急REIホテル
	17:30~19:00	2026-27年度第1回ラーニング委員会	西村屋和味旬彩
12 (日)	10:00~12:00	第3回ローターアクト委員会	神戸国際会館
	13:00~	次期ローターアクトラーニングセミナー (旧指導者育成セミナー)	神戸国際会館
	13:30~16:30	第5回職業奉仕出張勉強会	洲本商工会議所
13 (月)	16:00~18:00	第1回神戸まつり関係委員長会議	神戸ポートピアホテル
	20:00~21:00	第8回行動計画委員会	オンライン
14 (火)	20:00~21:00	第2回ラーニング委員会	オンライン
16 (木)	17:00~18:00	第3回環境小委員会	神戸三宮東急REIホテル
19 (日)	10:00~12:00	第10回青少年交換小委員会	レンタルスペースジェム神戸元町
	13:00~16:00	第8回来日生・第6回派遣候補生オリエンテーション	レンタルスペースジェム神戸元町
22 (水)	15:00~19:00	第4回社会奉仕小委員会	オンライン
26 (日)	10:30~16:45	2026年クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー (CLLS)	神戸ポートピアホテル
29 (水・祝)	10:00~14:00	第6回補助金小委員会	神戸ポートピアホテル
	15:00~17:00	2027-28年度第1回ガバナー補佐会議	西村屋和味旬彩
	16:00~19:00	IYFR KOBE JAPAN FLEET 宮昭久君を偲ぶ会&船上懇親会	神戸リゾートクルーズ boh boh KOBE号

新会員紹介・一緒にロータリーライフを楽しみましょう (敬称略・クラブ順)

尼崎南



森川 隆行
陶芸
2/26入会



吉井 由比
土木工事
4/2入会



高橋 正樹
弁護士
4/23入会



田口 健志
地方銀行
2/24入会



名尾 淳志
金融コンサルタント
4/15入会



森田 浩介
石材工業
5/13入会

篠山



関 善彦
都市銀行
5/13入会



福岡 賢二
専門学校、専修学校
4/2入会



草刈 徹
旅行斡旋
4/2入会



皆黒 幸男
建設業
4/14入会



吉本 圭介
商事弁護士
4/6入会



松浦 誠
教育コンサルタント
6/24入会

神戸

神戸東

神戸南

神戸南



扇谷 一
弁護士
6/24入会



本田 紀夫
医療機器販売
1/8入会



植木 泰博
情報サービス
1/8入会



浅田 勝美
生命保険
2/16入会



前田 大介
都市銀行
6/9入会



大西 浩介
調味料製造
6/9入会

神戸西神

加古川

加古川中央

姫路

姫路南



矢根 和紀
柔道整復師
4/9入会



黒田 直樹
電機器具製造
2025/12/9入会



加藤 恵一
刑事弁護士
3/24入会



安平 亮
機械工具卸売
3/24入会



栗岡 将寛
ソフトウェア業
3/30入会



中根 良祐
鉄鋳物MD
3/30入会

姫路南

姫路西



上田 裕江
不動産業
3/30入会



佐藤 慎介
機械部品MD
4/6入会



山口麻衣子
行政書士
4/13入会



吉谷 健一
商事弁護士
4/13入会



春海 寛之
農業及び事業
4/20入会



大西慶太郎
損害保険業
4/22入会

ご寄付ありがとうございます (敬称略・クラブ順)

メジャードナー



宮崎 眞彰
(姫路)



古川 彰治
(宝塚)



栗田 義博
(宝塚)



仲内 悦治
(宝塚)



那須 範満
(宝塚)



大平祐規子
(宝塚)

ポリオプラス・ソサエティ

ポリオプラス・ソサエティ



阪上 栄樹
(宝塚)



烏居 恒夫
(宝塚)



山田 隆之
(宝塚)



横山 裕行
(宝塚)



林 健一
(川西猪名川)



英 和夫
(姫路)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



小倉 伸郎
(姫路)



瀧川 祥也
(姫路)



細川 満
(豊岡円山川)



生駒 和雄
(豊岡円山川)



井上 哲郎
(豊岡円山川)



田岡 茂
(豊岡円山川)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェロー



由利 寿朗
(豊岡円山川)



川口 浩樹
(柏原)



松浦 誠
(神戸南)



扇谷 一
(神戸南)



吉本 圭介
(神戸南)



西浦 克治
(豊岡)

ポール・ハリス・フェロー



河本 学司
(豊岡円山川)



三木 泰典
(豊岡円山川)



小川 誠吾
(豊岡円山川)



岡本 慎二
(豊岡円山川)



辻本 武之
(豊岡円山川)



上田 倫久
(豊岡円山川)

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者メジャー(10回)

米山功労者(1回)



植村 久樹
(豊岡円山川)



秦 紳一郎
(洲本)



船越 健司
(洲本)



三木 健義
(姫路)

国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ 2026年4月会員数報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数											グループ	クラブ名	例会数	会員数												
			7月1日(期首)		4月の入退会		4月末		本年度累計								7月1日(期首)		4月の入退会		4月末		本年度累計						
			総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	増減				うち女性	総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	退会	増減	うち女性		
尼崎	尼崎	4	25	3	0	0	24	3	0	0	1	0	-1	0	東播第一	明石	3	34	2	0	0	34	2	1	0	1	0	0	0
	尼崎北	3	37	1	0	0	39	1	2	0	0	0	2	0		明石東	3	44	4	0	1	43	4	1	0	2	0	-1	0
	尼崎東	4	63	5	0	0	64	6	2	1	1	0	1	1		明石北	3	38	0	0	0	40	1	4	1	2	0	2	1
	尼崎西	3	43	4	0	0	43	4	1	0	1	0	0	0		小計	116	6	0	1	117	7	6	1	5	0	1	1	
	尼崎南	4	34	7	1	0	36	8	2	1	0	0	2	1		高砂	4	29	2	2	0	29	2	3	0	3	0	0	0
	尼崎中	3	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0		東播第二	加古川	3	73	1	0	0	72	1	1	0	2	0	-1
小計	212	20	1	0	216	22	7	2	3	0	4	2	加古川中央	4	55	2	1	0	54	2	4	0	5	0	-1	0			
阪神第一	伊丹	4	29	0	1	0	31	0	3	0	1	0	2	0	高砂青松	3	37	4	0	0	39	4	2	0	0	0	2	0	
	川西	3	25	3	0	1	23	2	0	0	2	1	-2	-1	加古川平成	2	14	3	0	0	17	3	3	0	0	0	3	0	
	川西猪名川	3	16	4	0	0	18	5	2	1	0	0	2	1	小計	208	12	3	0	211	12	13	0	10	0	3	0		
小計	80	9	1	1	83	9	6	1	3	1	3	0	東播第三	三木	4	50	1	0	0	49	1	0	0	1	0	-1	0		
阪神第二	西宮	4	54	1	0	0	53	1	2	0	3	0	-1	0	小野加東	4	36	0	0	0	37	1	1	1	0	0	1	1	
	芦屋	4	44	0	3	1	49	0	6	0	1	0	5	0	北条	4	34	2	0	0	35	3	1	1	0	0	1	1	
	甲子園	4	44	4	1	0	45	5	3	1	2	0	1	1	西脇	4	42	1	0	0	42	1	0	0	0	0	0	0	
	西宮夙川	4	27	3	0	0	28	4	1	1	0	0	1	1	三木みどり	3	30	2	0	0	31	2	1	0	0	0	1	0	
	芦屋川	3	26	4	0	0	27	4	2	0	1	0	1	0	小計	192	6	0	0	194	8	3	2	1	0	2	2		
	西宮恵美寿	3	19	3	0	0	20	2	2	0	1	1	1	-1	淡路	洲本	3	28	1	1	0	30	1	4	0	2	0	2	0
小計	214	15	4	1	222	16	16	2	8	1	8	1	淡路	南淡路	3	21	5	0	0	22	5	1	0	0	0	1	0		
阪神第三	宝塚	3	42	13	0	0	44	14	4	1	1	0	2	1	あわじ中央	3	15	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	
	宝塚ユニバース ロータリー衛星クラブ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	小計	94	8	1	1	99	8	11	0	6	0	5	0			
	三田	0	10	0	0	0	12	0	2	0	0	0	2	0	西播第一	姫路	4	76	1	0	0	82	1	10	0	4	0	6	0
	篠山	4	36	0	0	0	35	0	0	0	1	0	-1	0	姫路南	4	78	1	4	0	84	4	12	3	6	0	6	3	
	柏原	3	39	0	1	0	40	0	1	0	0	0	1	0	姫路西	4	59	3	1	1	57	4	2	1	4	0	-2	1	
	宝塚武庫川	3	31	2	1	0	31	2	2	0	2	0	0	0	姫路東	3	65	4	0	1	64	4	4	0	5	0	-1	0	
	三田南	2	6	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	神崎	2	24	1	0	0	24	1	1	0	1	0	0	0	
	HYOGO REC	4	14	3	0	0	19	4	5	1	0	0	5	1	姫路中央	3	7	2	0	0	10	2	3	0	0	0	3	0	
	小計	178	18	2	0	187	20	14	2	5	0	9	2	西播第二	小計	309	12	5	2	321	16	32	4	20	0	12	4		
	神戸第一	神戸	4	143	2	2	7	144	3	14	2	13	1	1	1	赤穂	4	34	0	0	0	36	0	3	0	1	0	2	0
神戸東		3	107	3	1	0	109	4	4	1	2	0	2	1	相生	3	24	2	0	1	24	2	2	0	2	0	0	0	
神戸東灘		3	30	6	0	0	35	6	5	0	0	0	5	0	龍野	4	20	1	0	0	19	3	3	2	4	0	-1	2	
神戸南		3	86	0	3	0	90	0	5	0	1	0	4	0	上郡佐用	3	26	7	0	0	26	8	1	1	1	0	0	1	
神戸六甲		3	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	小計	104	10	1	105	13	9	3	8	0	1	3			
小計		373	11	6	7	385	13	28	3	16	1	12	2	但馬	豊岡	4	37	1	0	0	30	0	1	0	8	1	-7	-1	
神戸第二	神戸西	3	51	9	0	0	51	9	3	0	3	0	0	0	生野	5	21	1	0	0	22	1	1	0	0	0	1	0	
	神戸須磨	3	37	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0	香住	4	12	0	0	0	13	0	1	0	0	0	1	0	
	神戸垂水	2	19	7	0	0	18	8	2	2	3	1	-1	1	豊岡円山川	4	30	0	0	0	30	0	4	0	4	0	0	0	
	神戸西神	4	29	1	0	0	35	2	6	1	0	0	6	1	和田山	3	20	1	0	0	20	1	1	0	1	0	0	0	
	神戸中	3	30	7	0	0	29	7	0	0	1	0	-1	0	小計	120	3	0	0	115	2	8	0	13	1	-5	-1		
	神戸モーニング	3	22	3	0	0	22	3	1	1	1	1	0	0	合計	66RC (+1RSC※)	2,388	157	23	14	2,447	175	165	24	106	6	59	18	

※RSC=ロータリー衛星クラブの略称 ※宝塚ユニバースRSCの会員数は、宝塚RCの会員数に含まれます。

国際ロータリー第2680地区 ローターアクトクラブ 2025年12月末会員数

クラブ名	会員数		クラブ名	会員数	
	総数	うち女性		総数	うち女性
姫路RAC	6	3	柏原RAC	5	2
神戸RAC	5	1	豊岡RAC	3	3
淡路RAC	4	1	芦屋川RAC	4	1
神戸須磨RAC	4	1	加古川中央RAC	3	0
合計 8RAC			合計 8RAC	34	12

- ◆ロータリークラブ数 66RC
- 1RSC
- ◆2025年7月1日 RC+RSC会員数 2,388人
- ◆2026年4月末 RC+RSC会員数 2,447人
- ◆2026年4月末 RC+RSC女性会員数 175人
- ◆期首からの増減 (RC+RSC) 59人増
- ◆期首からの女性増減 (RC+RSC) 18人増

- ◆ローターアクトクラブ数 8RAC
- ◆2025年12月末 RAC会員数 34人
- ◆2025年12月末 RAC女性会員数 12人

※RAC: 2025年12月末の会員数